



お茶っこ倶楽部日帰り温泉ツアー ～春だ！のびのびお山で女子会～ のご報告

日にち：平成 27 年度 5 月 15 日（金）
場 所：宮城蔵王 青根温泉とだ家
報 告：お茶っこ倶楽部 代表 穴戸和子
支援金：70,000 円



今年も互理町館南仮設住宅に住むお茶っこ倶楽部のおばあちゃん達 12 名（16 名で予約、4 名当日欠席）と温泉に行ってきました。

当日はお天気に恵まれ爽やかな新緑の中、一時間バスに乗り「青根温泉とだ家」に到着。「青根温泉とだ家」は被災地の互理町とは古くからご縁があり、おばあちゃん達が若い頃からよく行っていた温泉で、先代の女将さんとの再会を喜んでくれました。

若女将の幸さんは旅館業の傍ら、被災地の町の委託で体操教室を運営していて、互理町にも指導に来てくれているのでおばあちゃん達とは顔なじみ。



午前中は若女将の幸さんが、「モビバン」というゴムのように伸びる特殊プラスチック製の器具を使って、筋肉が衰えない動きを家でも 1 人で出来るように指導してもらいました。ほとんどが 80 代のおばあちゃんですが、元気で温泉に来られたのも体操教室やおうち体操で運動を続けてきたからだだと思います。

自分が行きたい所へいつでも行けるように復興住宅に移ったあとも運動を続けて欲しいし、自分自身も筋力が落ちないように生活しようと改めて思いました。

おばあちゃん達は自分達の鏡。みんなでイキイキ元気で輝いていきたいです。

お昼はとだ家さんの美味しいご飯を頂き、一休みして温泉に入り至福の時間。午後はサプライズでフラガールズ 5 名に来てもらいました。

体操教室にフラダンス・・・日帰りなのになんて豪華なツアー！（笑）

フラダンスを見せて頂いた後は、おばあちゃん達もフラガールに変身して「月の夜は」という曲でフラダンス～～！

いや～！笑った～！楽しかった～！こんなに盛り上がるなんて！ノリノリでした！

おばあちゃん達からは「気持ち良かった。」「初めてフラダンスを踊った。」「フラのスカートをはけて嬉しかった。」と喜びの感想をいただきました。



引越しの準備で忙しいおばあちゃん、移転先が決まらず心配してるおばあちゃん、家族とは別れて寂しく暮らしているおばあちゃんと抱えている問題は様々ですが、温泉と美味しいご飯と綺麗な山の風景で心も身体ものびのびと笑顔になれる幸せな時間をもってもらえたと思います。



今回の温泉ツアーは 2 年目なのでただ楽しいものだけにしなくて、核となる目的が欲しいと考えていました。企画は一年前から始めたのですが、なかなか形にならず、変更、失敗、壁が多々あり、実現できるだろうかと悩んだ時期もありました。

とだ家の若女将のご協力により、今年のお茶っこ倶楽部の目標の「おばあちゃん達の自立のお手伝いをする」のテーマに添って、運動教室も出来、蔵王噴火の風評被害で売上が落ちている青根温泉の売上にも（微力ながら・・・）貢献できました。

また、フラガールズも自分達のフラでボランティアをしたいという思いを持ちながら、実行できずにいたのですが、今回の活動で自信を持ち、ドンドン外に出て活動したいと語ってくれました。関わってくださったお一人お一人がおばあちゃん達に喜んで貰いたいという思いで作り上げた温泉ツアーでした。

後日、撮影したビデオを見ていたら、一年前に自分がイメージした通りの温泉ツアーの映像に感謝で涙が溢れました。（実は、一週間毎日ビデオを見て、毎日泣き笑いしていましたー！）

お茶っこ倶楽部はあと 2 回で終了します。（6/8 は 13:00 ～ 16:00、6/22 は 10:00 ～ 11:30）

最後の回は何人のおばあちゃんが来てくれるかわかりませんが、最後まで頑張りますので、応援よろしくをお願いします。

今回 16 名のおばあちゃん達を無料で温泉に招待することに協力して下さった皆さまに心から感謝を申し上げます。